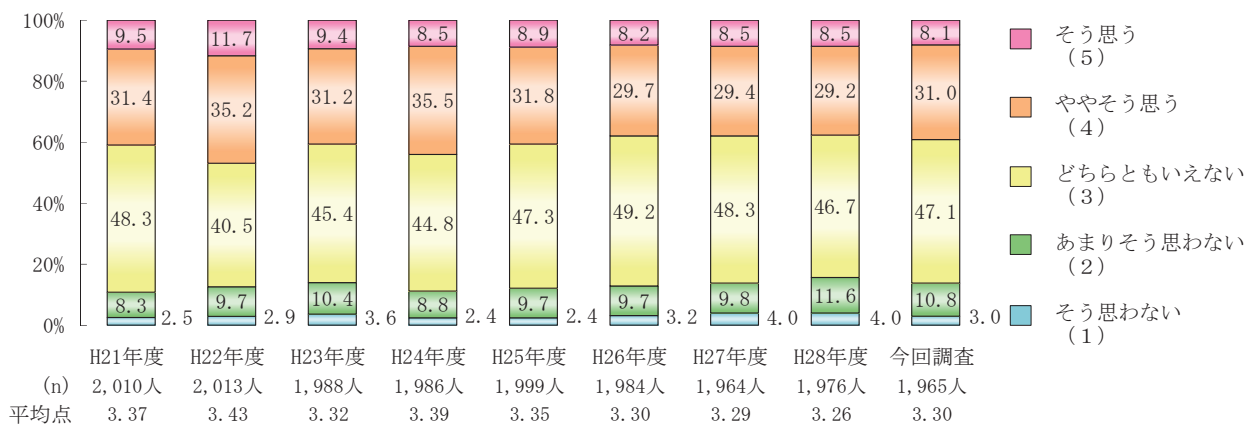
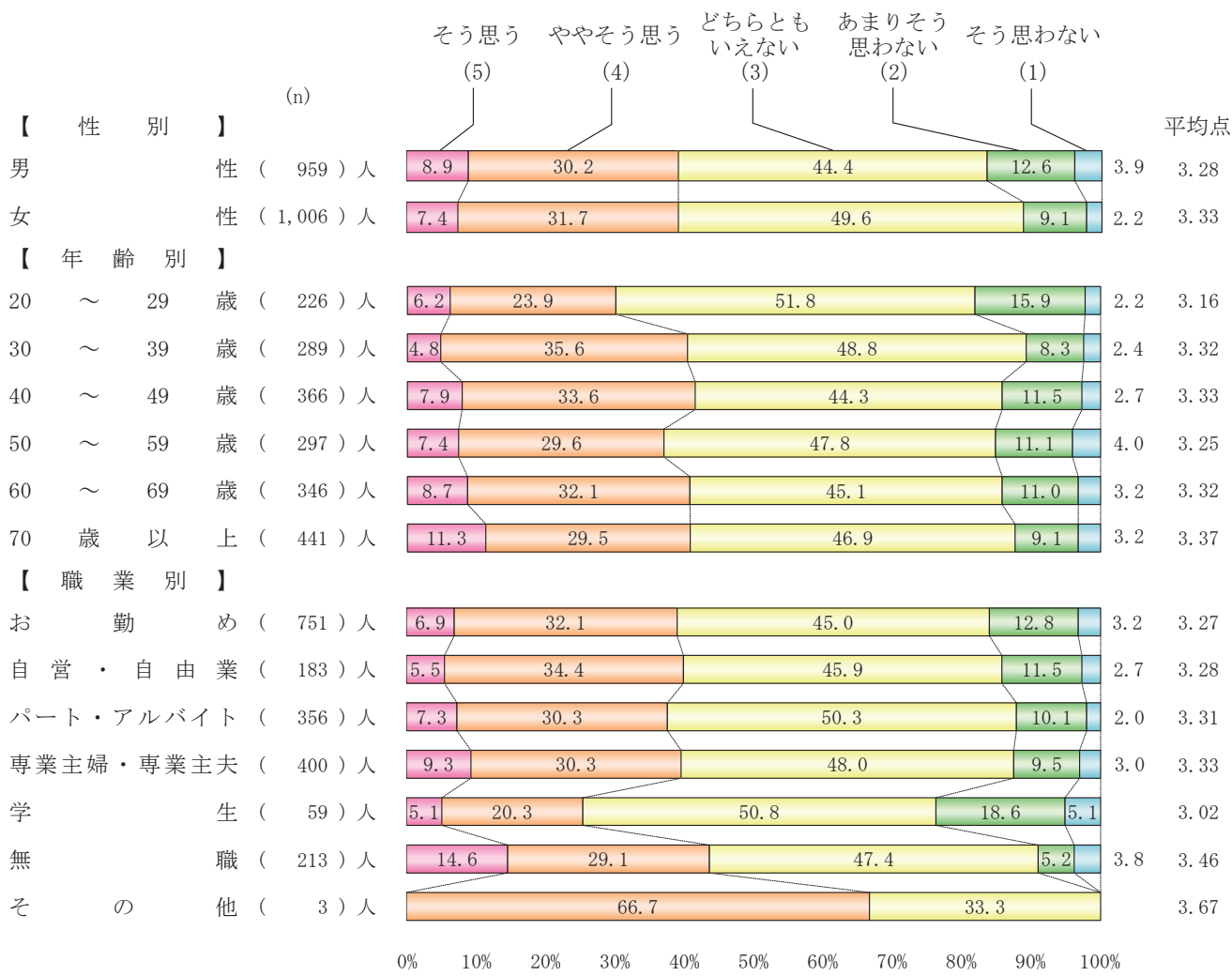


Q 7 (b) 裁判がより信頼できるものになった

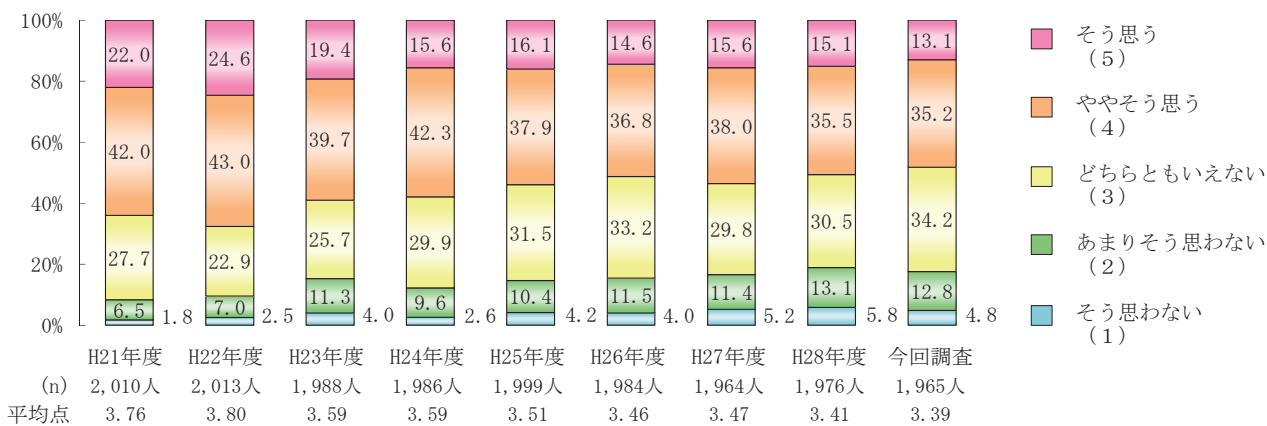


裁判員制度実施後の変化として『裁判がより信頼できるものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は39.1%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は13.8%となっている。

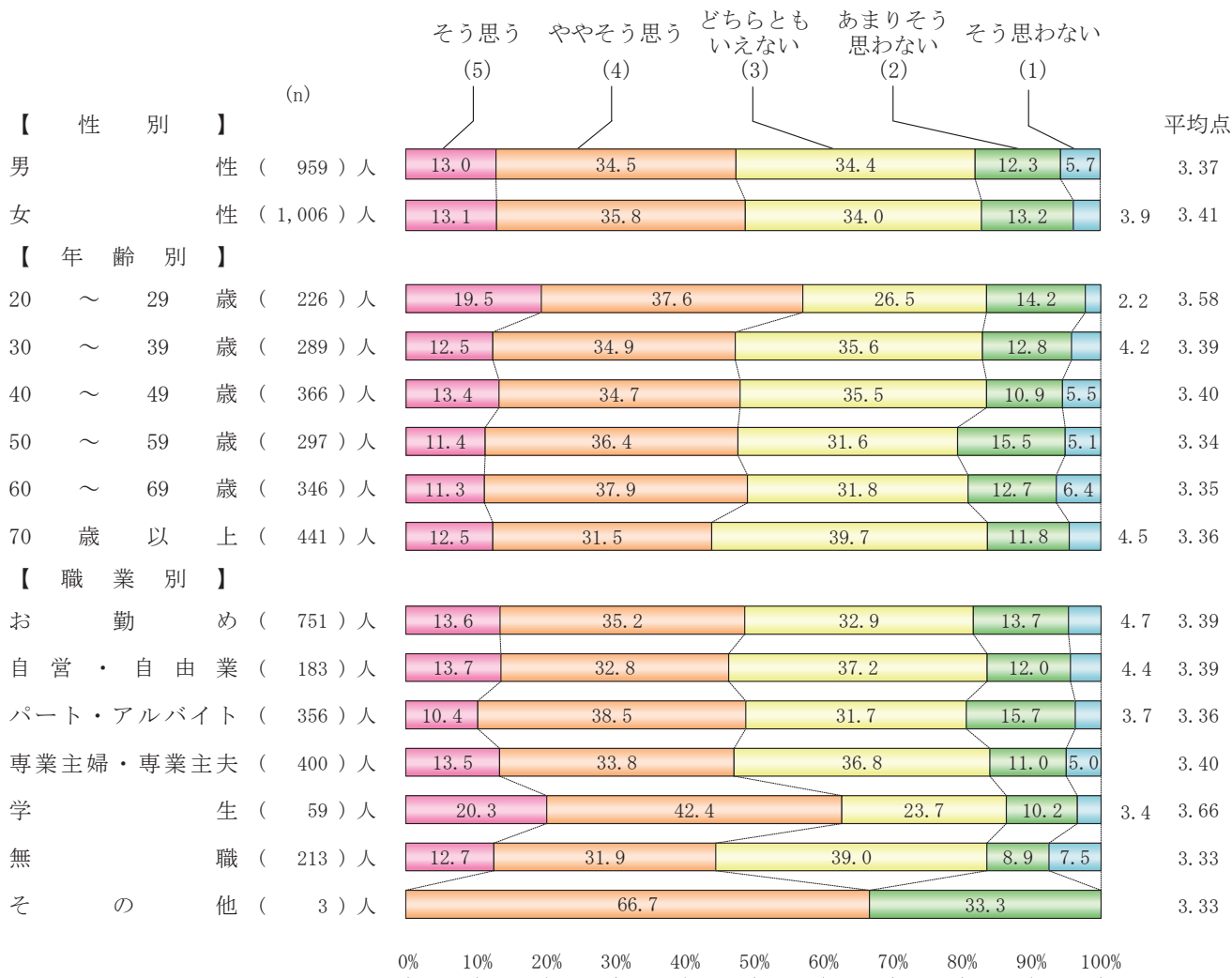


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、20代が低くなっている。職業別では、大きな差はみられない。

Q 7 (c) 裁判所や司法が身近になった

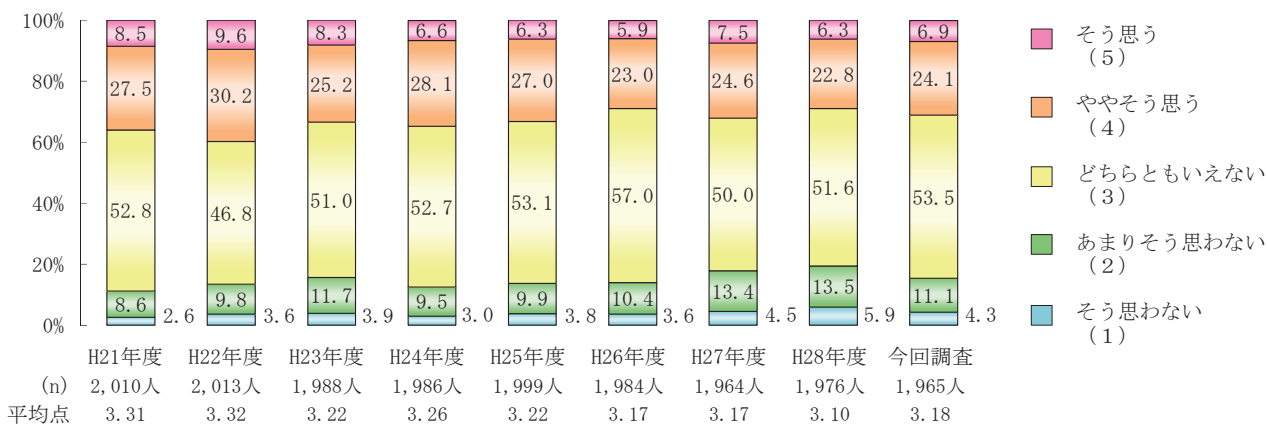


裁判員制度実施後の変化として『裁判所や司法が身近になった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は48.3%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は17.6%となっている。

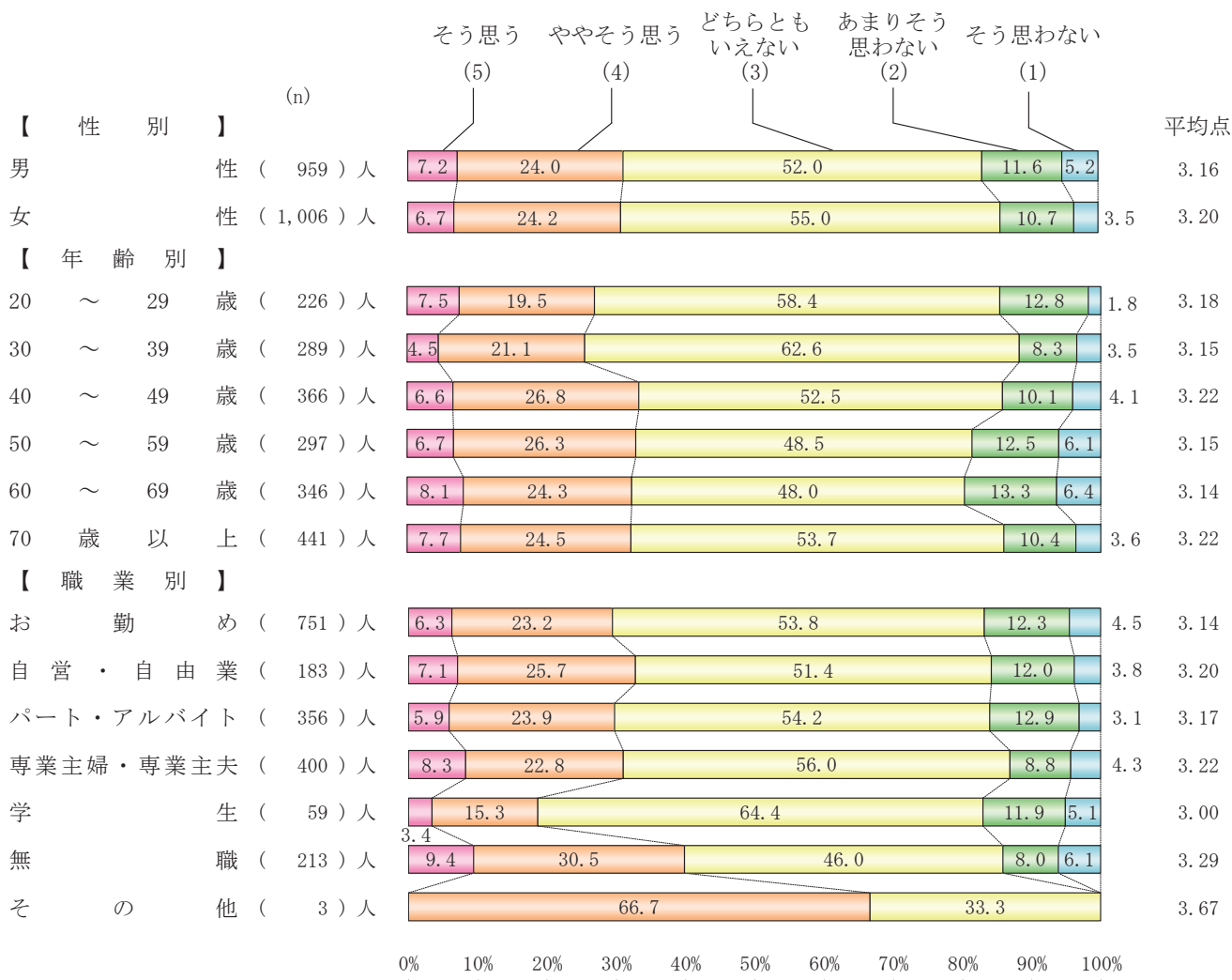


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、20代が最も高くなっている。職業別では、大きな差はみられない。

Q 7 (d) 裁判の結果（判断）がより納得できるものになった

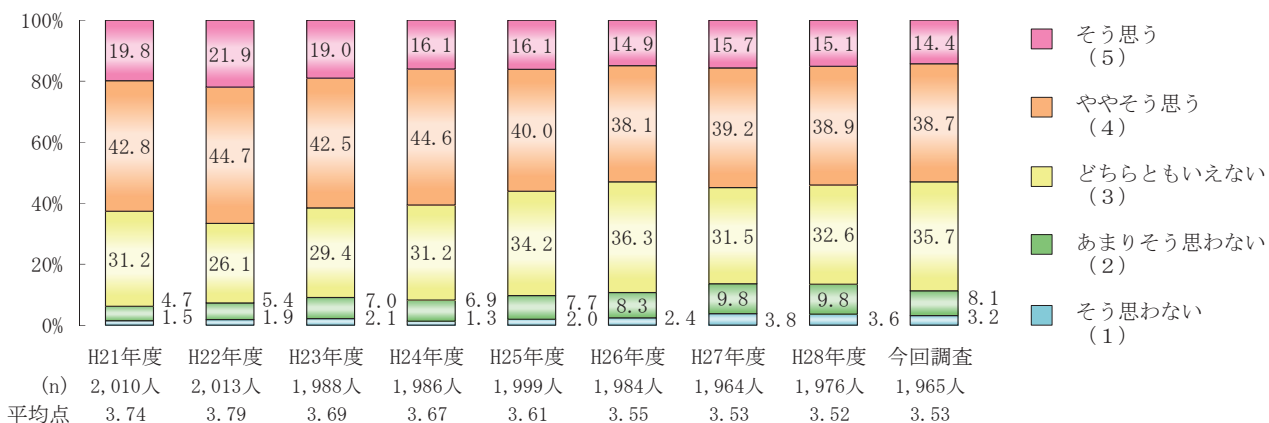


裁判員制度実施後の変化として『裁判の結果（判断）がより納得できるものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は31.0％、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は15.4％となっている。

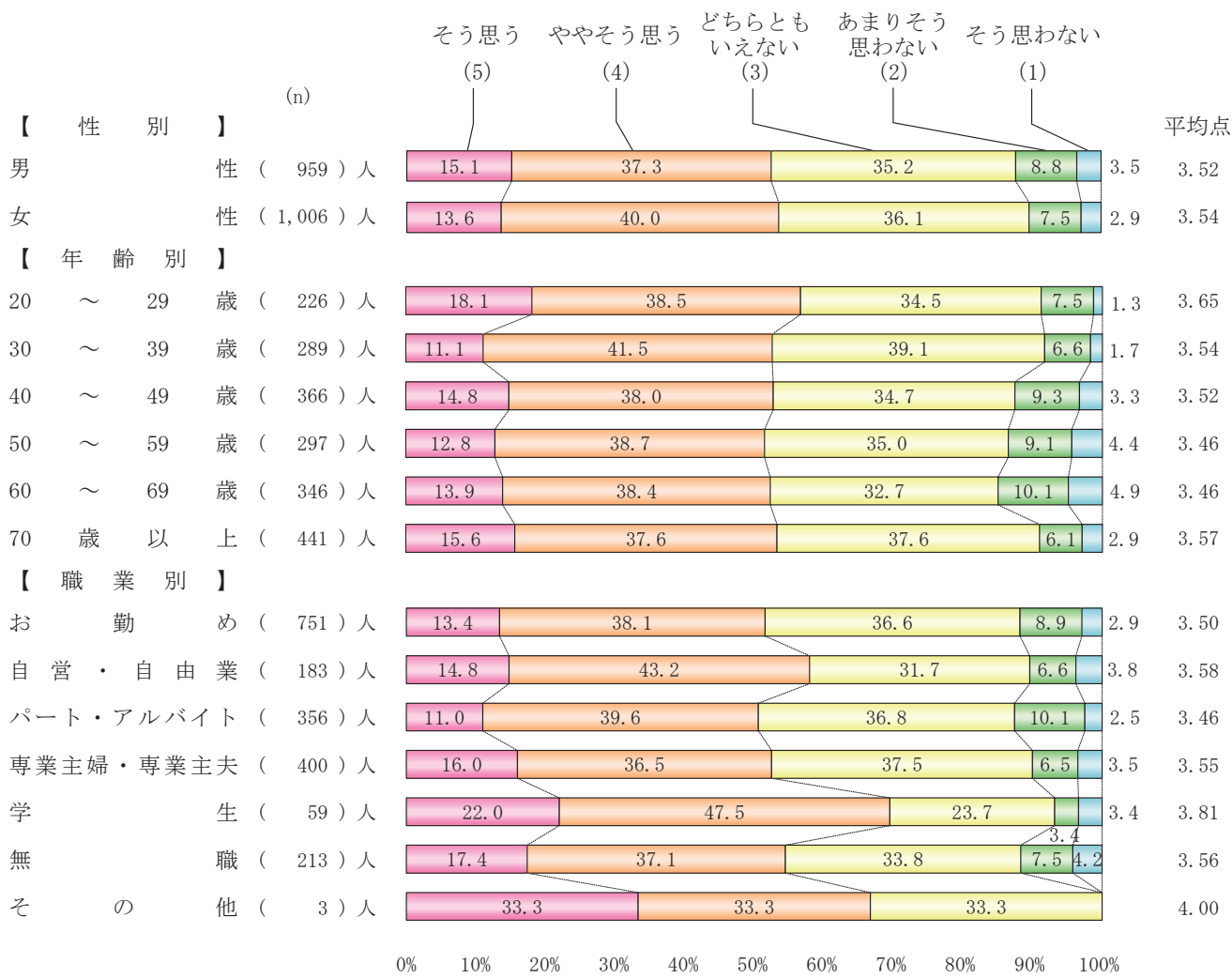


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別及び年齢別では、大きな差はみられない。職業別では、無職が最も高くなっている。

Q 7 (e) 裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなった

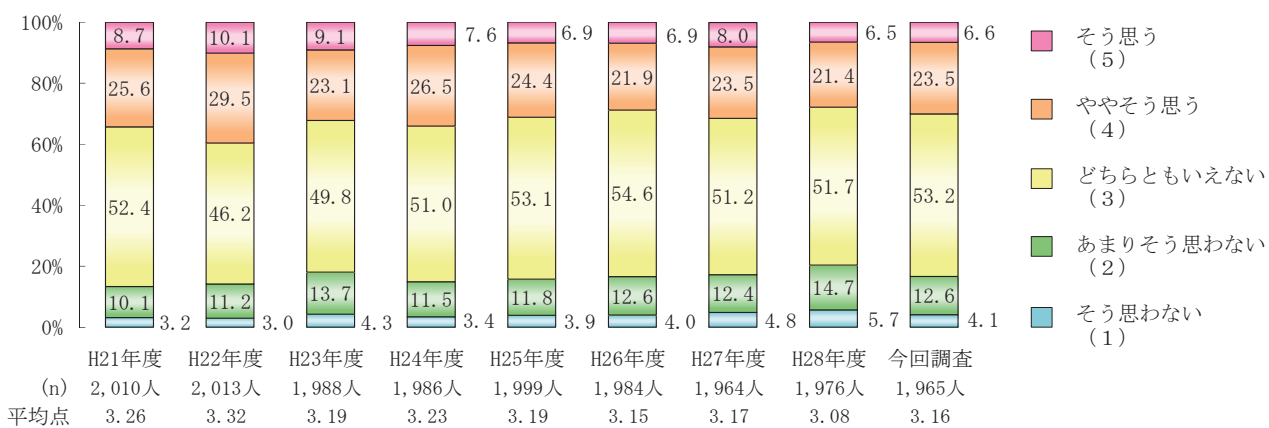


裁判員制度実施後の変化として『裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は53.1%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は11.3%となっている。

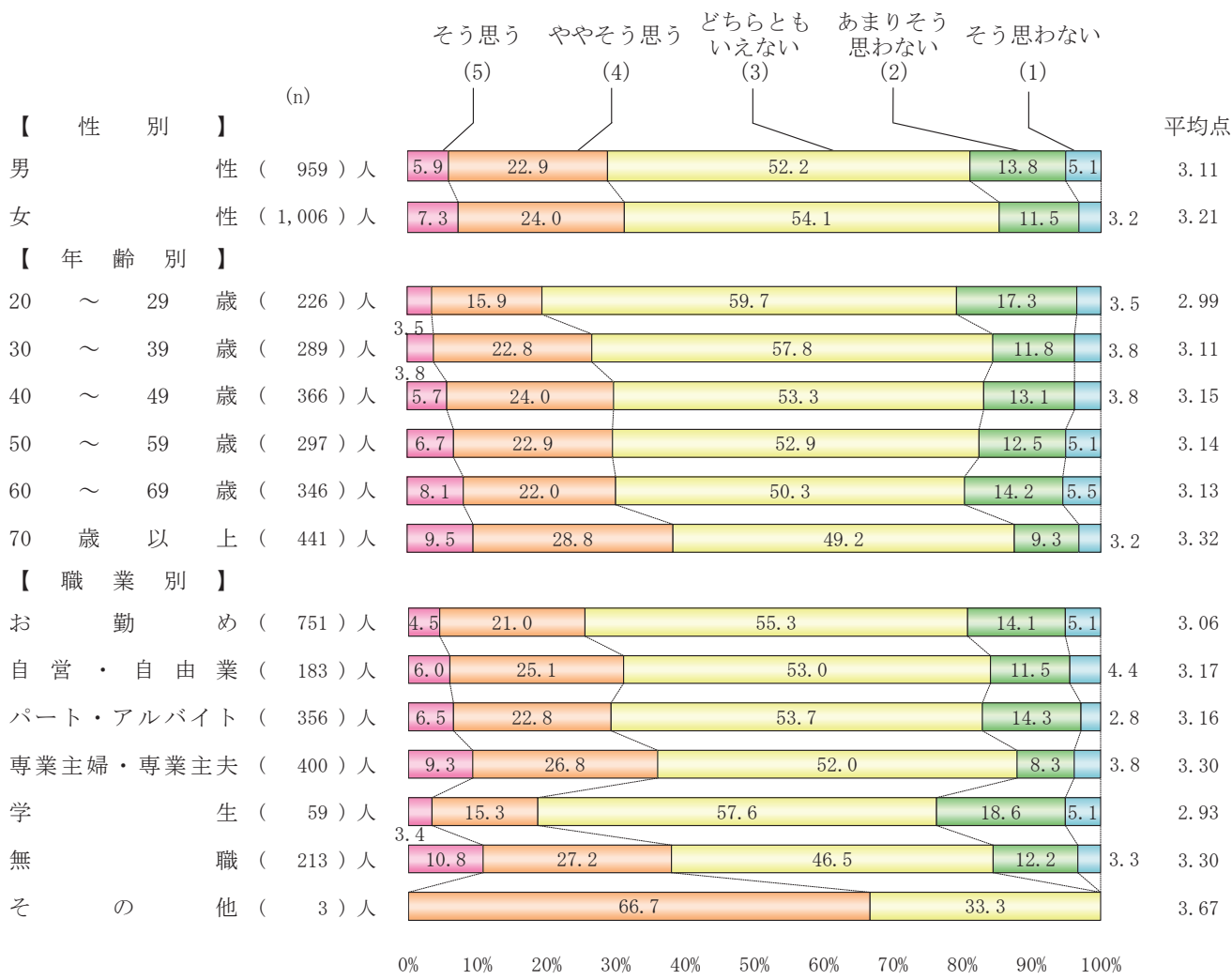


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、いずれも大きな差はみられない。職業別では、学生が最も高くなっている。

Q 7 (f) 事件の真相がより解明されている

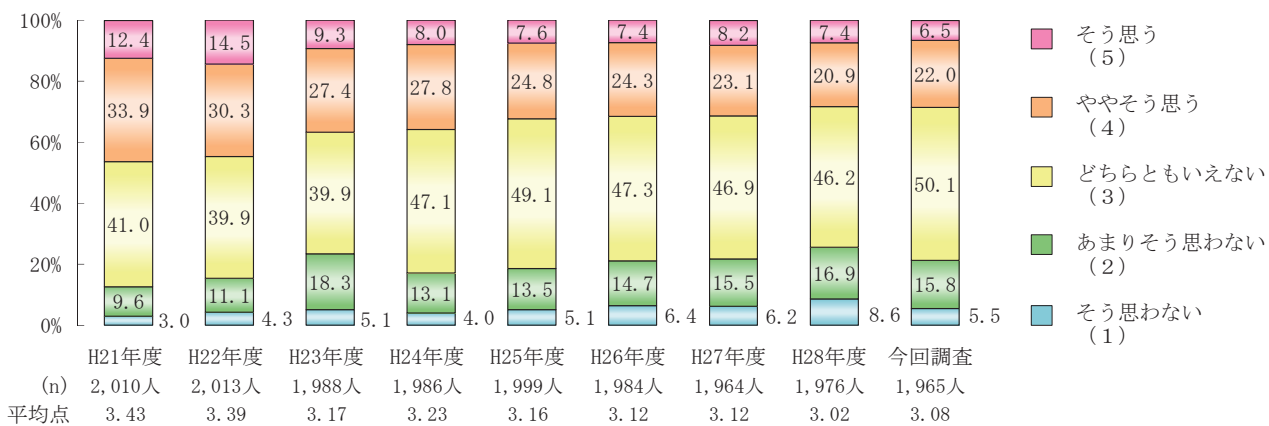


裁判員制度実施後の変化として『事件の真相がより解明されている』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は30.1%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は16.7%となっている。

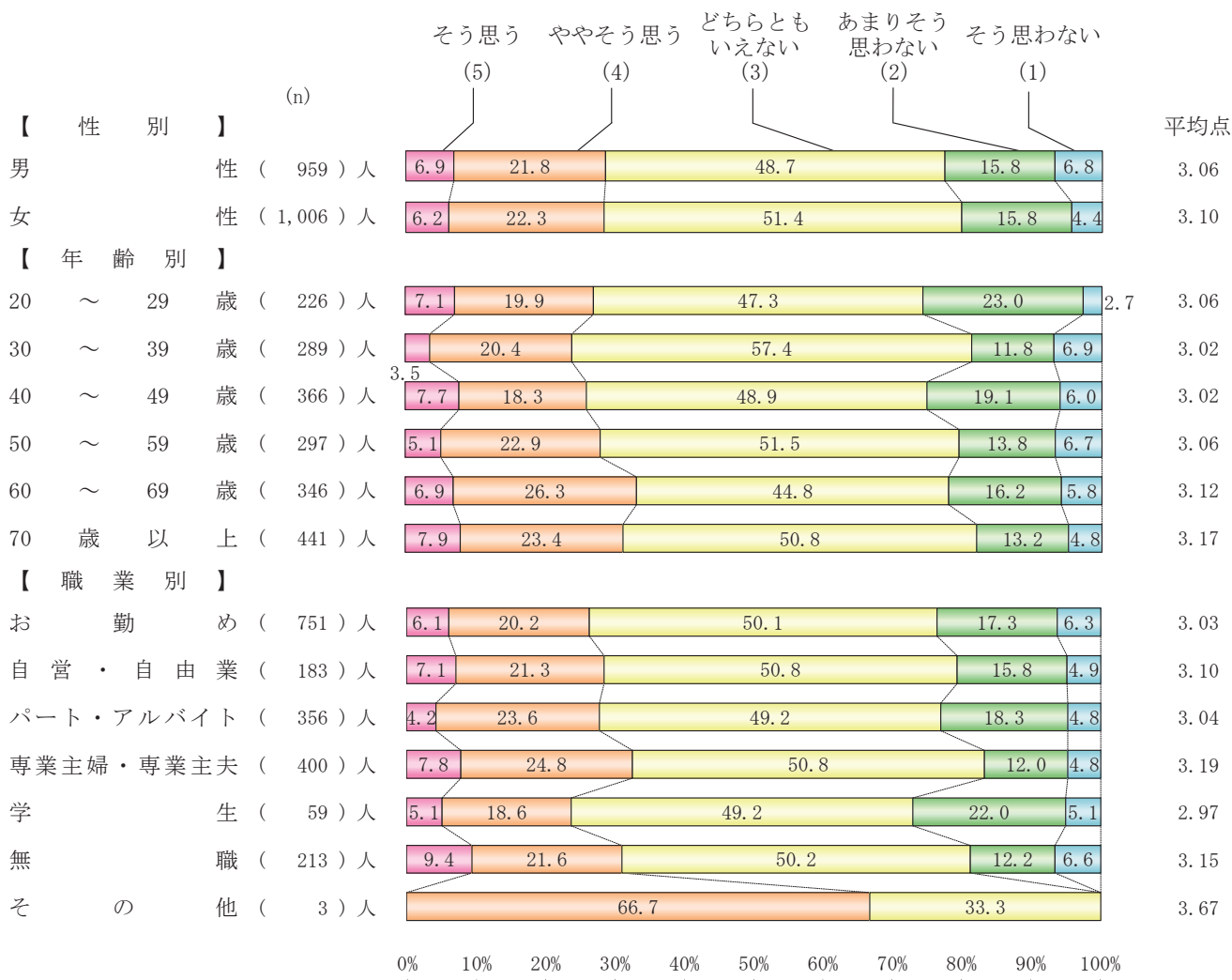


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高くなっている。職業別では、大きな差はみられない。

Q 7 (g) 裁判の手続や内容がわかりやすくなった

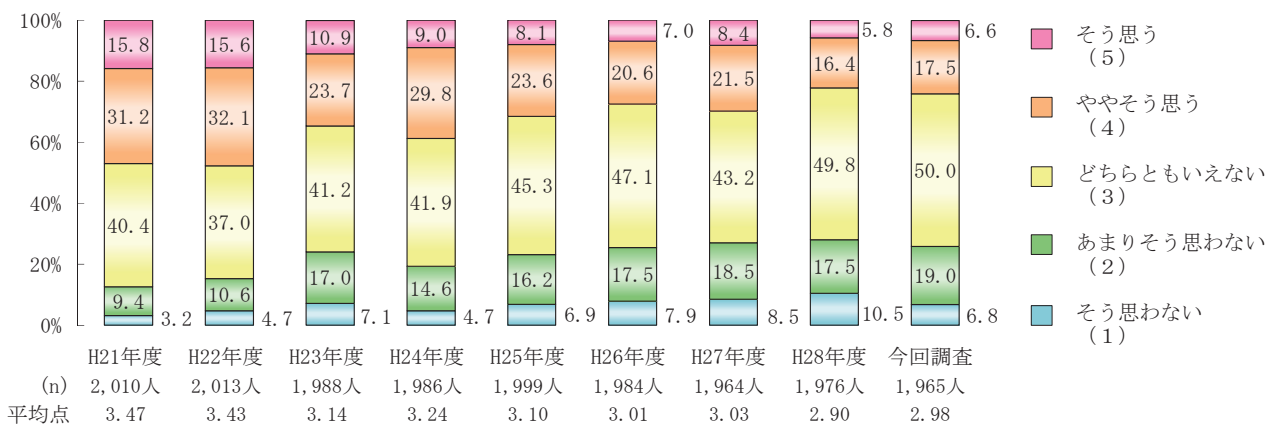


裁判員制度実施後の変化として『裁判の手続や内容がわかりやすくなった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は28.5%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は21.3%となっている。

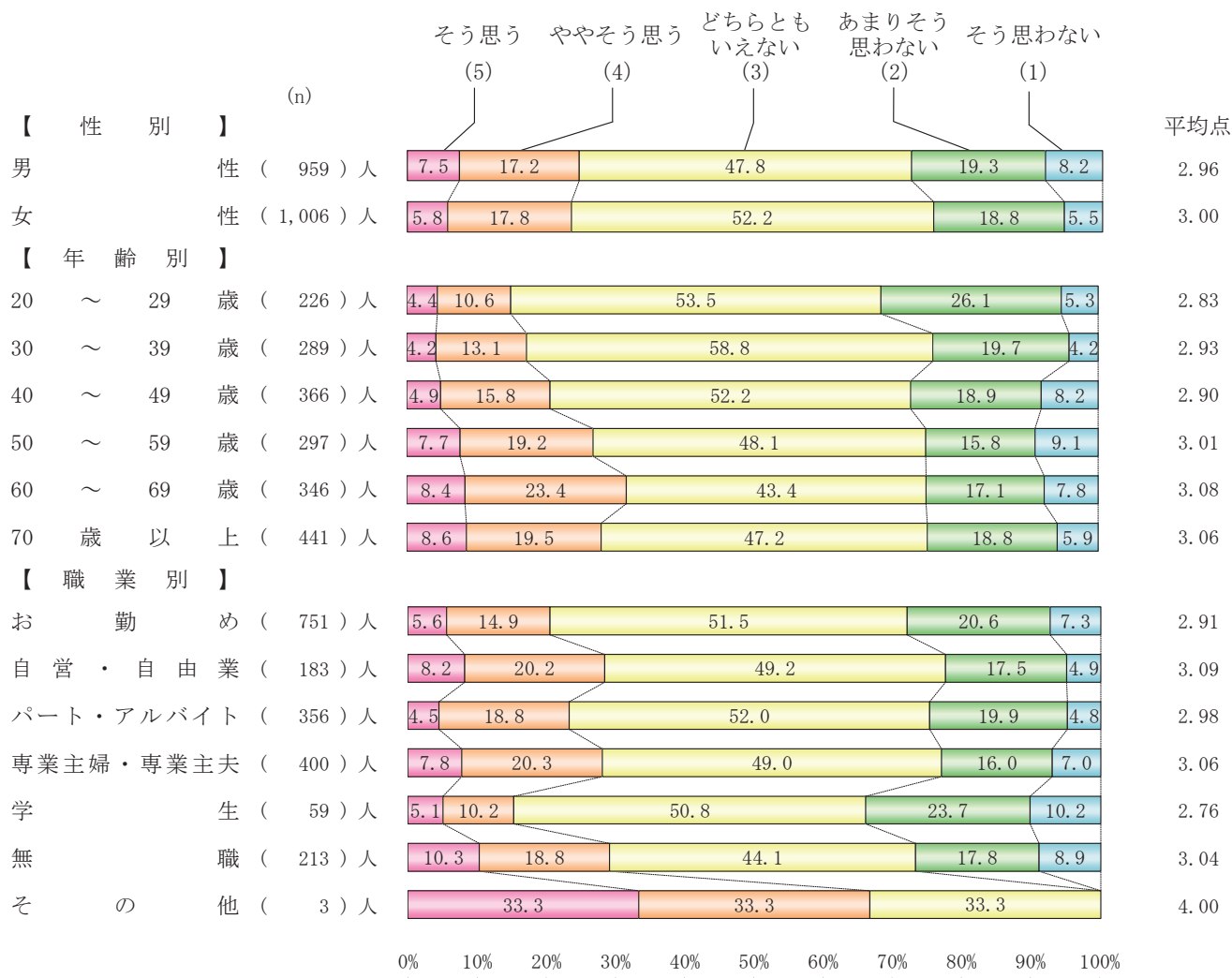


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、職業別、いずれも大きな差はみられない。

Q 7 (h) 裁判が迅速になった

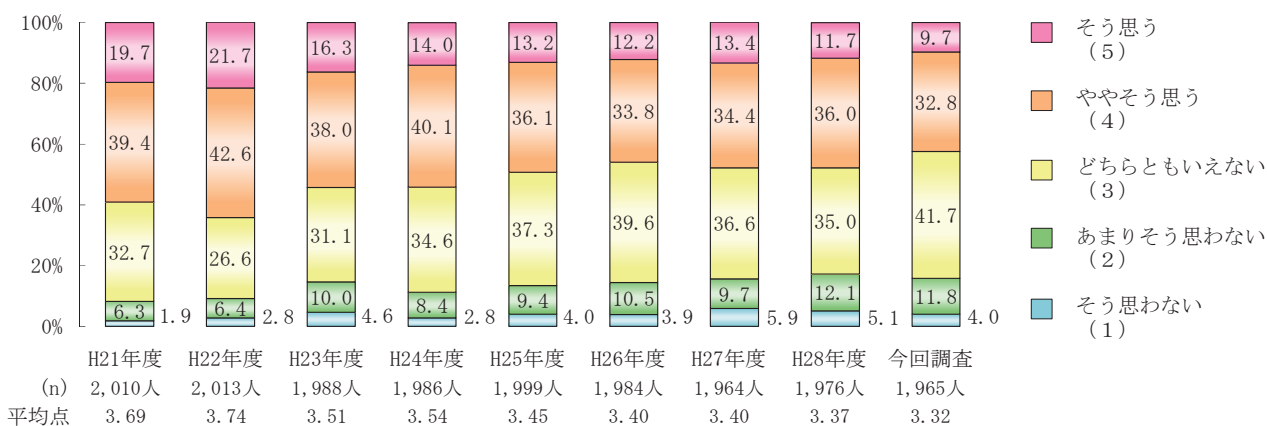


裁判員制度実施後の変化として『裁判が迅速になった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は24.1%，『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は25.8%となっている。

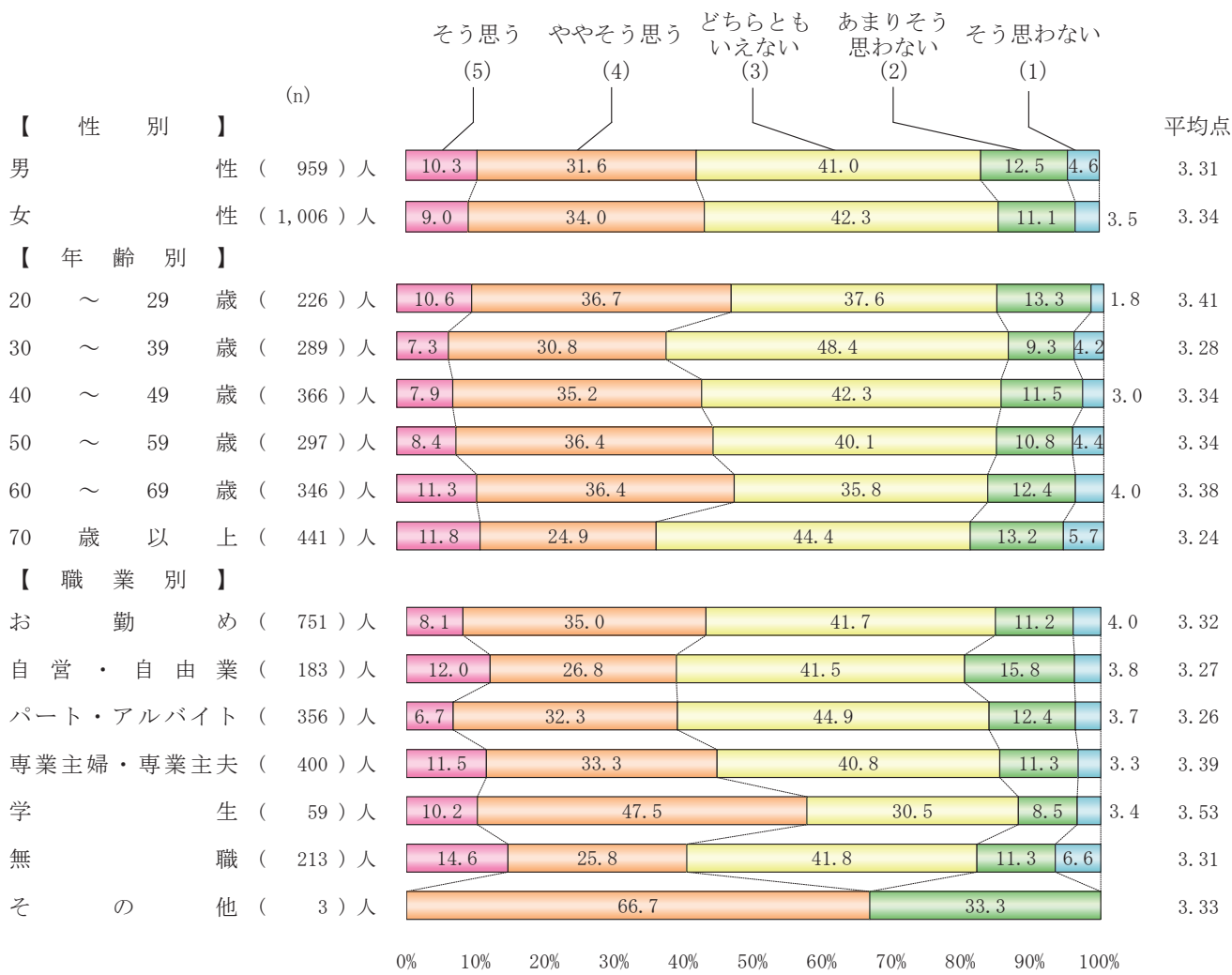


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、60代が最も高くなっている。職業別では、大きな差はみられない。

Q7(i) 刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになった



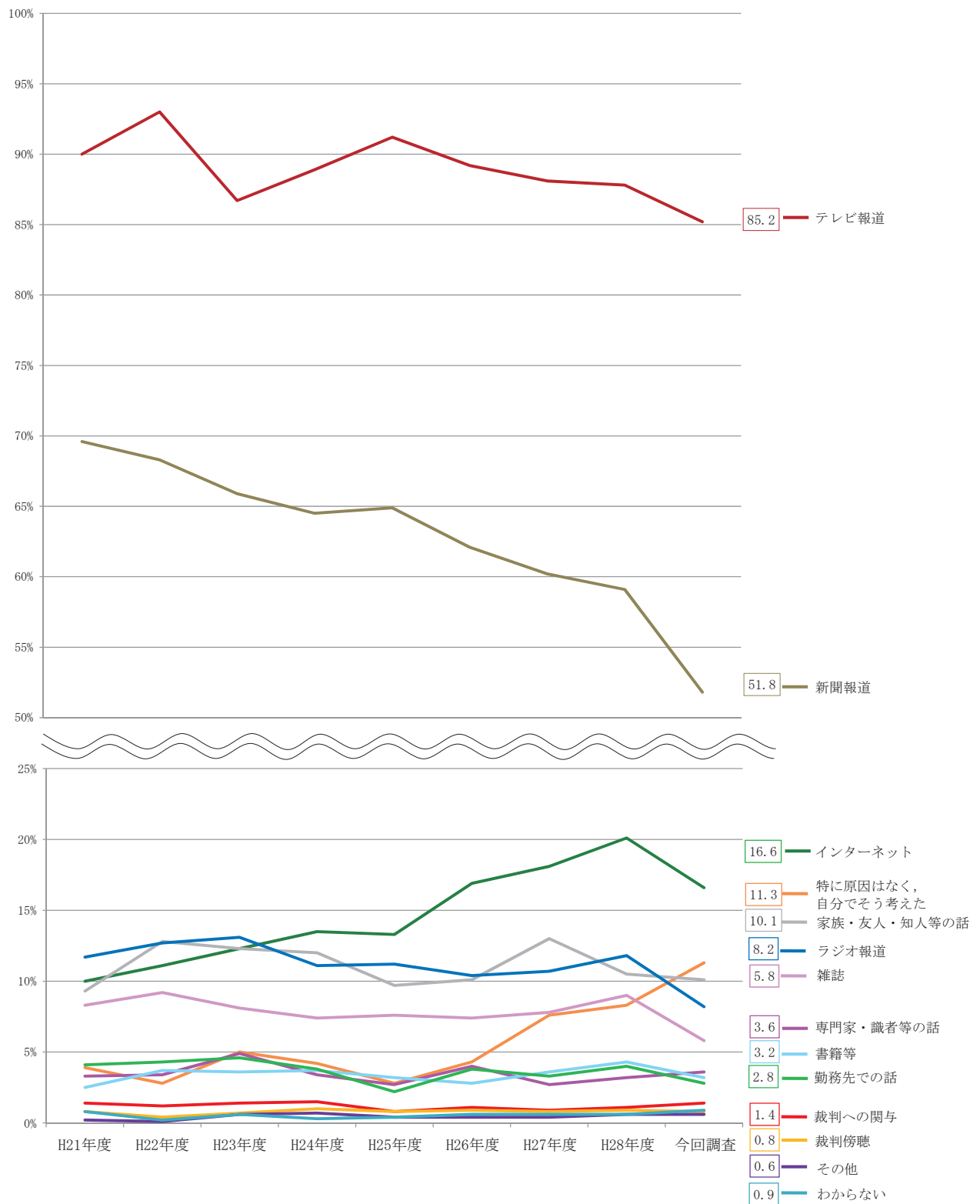
裁判員制度実施後の変化として『刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」+「ややそう思う」）は42.5%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」+「そう思わない」）は15.8%となっている。



『そう思う』（「そう思う」+「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、職業別、いずれも大きな差はみられない。

8 裁判員制度についてQ7の印象を持つことになった原因

Q8 【回答票8】 あなたが前問のような印象を持つことになった原因は何ですか。当てはまるものを、次の中から全てあげてください。(M. A.)



※各折れ線横の数値は今回調査の数値。平成28年度調査以前の数値は次頁を参照。

(n=1,965人, M.T.=202.2%)

現在実施されている裁判員制度についてQ7の印象を持つことになった原因を聞いたところ、「テレビ報道」が85.2%と最も高く、次いで「新聞報道」が51.8%であった。以下、「インターネット」(16.6%)、「特に原因はなく、自分でそう考えた」(11.3%)、「家族・友人・知人等の話」(10.1%)などとなっている。

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	今回調査
該当数 (n)	2,010	2,013	1,988	1,986	1,999	1,984	1,964	1,976	1,965
テレビ報道	90.0	93.0	86.7	88.9	91.2	89.2	88.1	87.8	85.2
新聞報道	69.6	68.3	65.9	64.5	64.9	62.1	60.2	59.1	51.8
インターネット	10.0	11.1	12.3	13.5	13.3	16.9	18.1	20.1	16.6
特に原因はなく、自分でそのように考えた	3.9	2.8	5.0	4.2	2.8	4.3	7.6	8.3	11.3
家族・友人・知人等の話	9.3	12.8	12.3	12.0	9.7	10.1	13.0	10.5	10.1
ラジオ報道	11.7	12.7	13.1	11.1	11.2	10.4	10.7	11.8	8.2
雑誌	8.3	9.2	8.1	7.4	7.6	7.4	7.8	9.0	5.8
専門家・識者等の話	3.3	3.4	4.9	3.4	2.7	4.0	2.7	3.2	3.6
書籍等	2.5	3.7	3.6	3.7	3.2	2.8	3.6	4.3	3.2
勤務先での話	4.1	4.3	4.6	3.8	2.2	3.8	3.3	4.0	2.8
裁判への関与	1.4	1.2	1.4	1.5	0.8	1.1	0.9	1.1	1.4
裁判傍聴	0.8	0.4	0.7	1.0	0.8	0.9	0.8	0.9	0.8
その他	0.2	0.1	0.6	0.7	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6
わからない	0.8	0.2	0.6	0.3	0.4	0.6	0.6	0.6	0.9

	該当数 (n)	テレビ 報道	新聞 報道	イン ター ネッ ト	で特に 原因は なく、 自分 がその ように 考えた	の家族 ・友人 ・知人 等の話	ラジ オ報 道	雑 誌	専 門家 ・識 者等 の話	書 籍 等	勤 務先 での 話	裁 判へ の関 与	裁 判傍 聴	そ の 他	わ か ら な い	回 答 計
TOTAL	1,965	85.2	51.8	16.6	11.3	10.1	8.2	5.8	3.6	3.2	2.8	1.4	0.8	0.6	0.9	202.2
【性別】																
男 性	959	84.3	55.9	19.8	11.4	7.8	10.9	7.6	4.2	4.2	3.3	1.7	1.3	0.5	0.8	213.7
女 性	1,006	86.1	47.8	13.6	11.2	12.2	5.6	4.0	3.1	2.3	2.4	1.1	0.3	0.7	0.9	191.3
【年齢別】																
20～29歳	226	80.1	20.4	31.0	13.7	11.9	3.1	1.8	2.2	1.8	0.4	0.9	0.9	1.8	1.3	171.2
30～39歳	289	82.7	28.4	22.8	14.9	8.7	3.5	1.7	2.1	1.4	2.8	1.0	0.3	0.7	0.7	171.6
40～49歳	366	85.2	49.2	19.4	10.7	7.9	6.8	6.3	2.7	3.6	4.4	2.2	0.8	0.3	1.1	200.5
50～59歳	297	86.9	64.6	20.5	8.4	11.1	8.4	8.4	5.4	4.0	5.4	1.3	-	0.3	0.7	225.6
60～69歳	346	87.0	65.9	11.6	10.4	8.1	10.1	8.4	4.9	3.5	2.0	1.7	1.2	0.9	0.3	215.9
70歳以上	441	86.8	65.5	4.3	10.9	12.7	13.4	6.1	3.9	4.1	1.8	0.9	1.1	0.2	1.1	212.9
【職業別】																
お勤め	751	84.0	46.7	24.2	12.8	8.9	6.9	6.5	3.5	3.6	4.9	1.9	0.9	0.5	0.8	206.3
自営・自由業	183	84.7	60.7	9.8	7.7	9.3	12.0	4.9	6.0	4.4	1.1	1.6	2.2	0.5	1.6	206.6
パート・アルバイト	356	84.6	44.9	11.8	12.1	12.4	4.2	2.5	2.5	1.1	3.1	0.8	-	0.8	0.3	181.2
専業主婦・専業主夫	400	88.5	58.3	10.0	10.5	10.0	8.8	5.3	3.0	3.0	0.5	1.0	0.3	0.3	1.0	200.3
学生	59	71.2	25.4	35.6	16.9	5.1	5.1	3.4	3.4	1.7	-	-	-	5.1	1.7	174.6
無職	213	88.7	68.1	11.3	7.5	12.7	16.0	10.8	5.2	5.2	1.9	1.4	1.4	-	0.9	231.0
その他	3	66.7	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	166.7

男女別にみると、「新聞報道」は男性が高くなっている。

年齢別に見ると、「テレビ報道」は20代が最も低くなっており、「新聞報道」は50代以上、「インターネット」は20代がそれぞれ高くなっている。

職業別にみると、「テレビ報道」は専業主婦・専業主夫及び無職で高く、「新聞報道」は無職、「インターネット」は学生がそれぞれ最も高くなっている。